

『読書は心の栄養です』

校長 井上 邦夫

6月の生活目標は「本をたくさん読もう」でした。そこで、図書委員会が、「スタンプカード」と「読み聞かせ」を計画しました。「スタンプカード」は、本を1冊借りるごとにスタンプをカードに押ししてもらい、目標の個数がたまと素敵な「しおり」がプレゼントされるというものです。また、「読み聞かせ」では、図書委員で2～3人のチームを作り、大放課に図書館で紙芝居を行いました。おかげで、図書の貸し出し冊数は、全校分で、4月(474冊)、5月(774冊)、6月(819冊)と増えてきました。「読書する楽しみを味わわせ、読書の習慣化を図る」ことが定着してきていると思います。

また、6月15日(金)は、学級担任以外の教師が教室に行って読み聞かせを行いました。私は、6年生の教室で『あいつもとだち』(内田麟太郎 著)という絵本を読みました。この絵本は「キツネは、森の仲間のへびのことが少し苦手です。冬眠前のお別れのあいさつも、へびとはできませんでした。雪が降ってオオカミと遊んでいても、年賀状を書いている、冬眠中のへびのことが気になって仕方ありません。そして、春がやってきて、キツネはへびにようやくあいさつができました。」というあらすじで、『友達って何だろう?』と考えさせられる1冊でした。いろいろ考えるので「読書は心の栄養」ですね。



この機会に、ご家庭でも、子どもさんと共に読書に親しんでいただければ幸いです。



読み聞かせ
(図書委員会)



読書タイム
先生もいっしょに



読み聞かせ
(担任以外)

親子学級 (6/16)

* ご多用の中、ご来校、ありがとうございました。親子の微笑ましいふれ合いの場面をたくさん見る事ができました。

着付けとお茶教室

運動遊び「グランドゴルフ」



ジェルキャンドル作り



クラフトテープで「かご作り」



科学教室



授業参観の様子



師崎小のホームページにも学校だより「kujira」を掲載しています。(カラーで見ることができます)